事業番号　0026

平成２９年度行政事業レビューシート（　警察庁　）

事業名	ＤＮＡ型鑑定の実施			担当部局庁	刑事局	作成責任者
事業開始年度	平成４年度	事業終了（予定）年度	終了予定なし	担当課室	犯罪鑑識官	犯罪鑑識官 三田 豪士
会計区分	一般会計					
根拠法令（具体的な条項も記載）	警察法第37条第1項第4号 警察法施行令第2条第4号			関係する計画、通知等	－	
主要政策・施策	IT戦略			主要経費	その他の事項経費	
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	極めて高い精度で個人を識別できるDNA型鑑定は、被疑者を特定し、犯行を立証する有力な客観的証拠となるものであり、犯罪捜査において不可欠な捜査手法となっているところ、近年における裁判員制度の導入、重要凶悪事件の公訴時効の廃止・延長といった刑事司法制度の大きな変革により、従来にも増して客観性の高い科学的証拠の収集・確保が重要となっていることを踏まえ、今後とも、重要犯罪、重要窃盗犯のみならず、あらゆる犯罪の捜査において、その積極的な活用を図り、より客観的証拠に依拠した犯罪捜査の科学化を推進する。					
事業概要（5行程度以内。別添可）	犯罪捜査や公判立証におけるDNA型鑑定の需要に適切に対応して鑑定結果を犯罪捜査に迅速・的確に反映させるとともに、DNA型鑑定の証拠価値を損なうことのないよう、その信頼性や精度を確保するため、鑑定基盤の更なる整備強化を図るものである。					
実施方法	直接実施					

予算額・執行額（単位：百万円）

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求
予算の状況	当初予算	2,573	2,328	2,757	2,450	3,271
	補正予算	606	－	－		
	前年度から繰越し	56	593	－	－	
	翌年度へ繰越し	▲ 593	－	－		
	予備費等	185	252	240		
	計	2,827	3,173	2,997	2,450	3,271
執行額		2,827	3,173	2,997		
執行率（%）		100%	100%	100%		
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（%）		89%	136%	109%		

平成29・30年度予算内訳（単位：百万円）

歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由
物品購入等	2,450	3,271	資機材更新経費の増 「新しい日本のための優先課題推進枠」884百万円
計	2,450	3,271	

成果目標及び成果実績（アウトカム）

定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 － 年度
－	－	成果実績	－	－	－	－	－	－
		目標値	－	－	－	－	－	－
		達成度	%	－	－	－	－	－

根拠として用いた統計・データ名（出典）：－

定量的な成果目標が設定できない理由及び定性的な成果目標

定量的な目標が設定できない理由	定性的な成果目標と26～28年度の達成状況・実績
犯行を立証する有力な客観性の高い科学的証拠の収集・確保を目的とした事業であるため、定量的な目標の設定は困難。	（成果目標）DNA型鑑定の活用による科学捜査の推進 （達成状況）各都道府県警察においてDNA型鑑定資料の積極的な採取、適正なDNA型鑑定の実施等により、科学捜査の推進に寄与している。

の設定が困難な場合	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 － 年度
		DNA型データベース活用の推進	DNA型データベースの活用事件数（暦年）	実績	事件	6,937	6,591	6,082	－	－
				目標値	件	－	－	－	－	－
				達成度	%	－	－	－	－	－

活動指標及び活動実績（アウトプット）	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込
	DNA型鑑定試料数（暦年）	活動実績	試料	267,237	243,995	224,563	－	－
		当初見込み	試料	－	－	－	－	－

単位当たりコスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込
	執行額／DNA型鑑定試料数	単位当たりコスト	円	10,110	9,807	11,502	－
		計算式	百万円/試料	2,702/267,237	2,393/243,995	2,583/224,563	－

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係 ／ 政策評価

政策	2　犯罪捜査の的確な推進
施策	1　重要犯罪・重要窃盗犯の検挙向上

測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標年度 29 年度
	各重要犯罪（注1）の検挙率（注2） （注1）　殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買及び強制わいせつ （注2）　右記の数値は、未遂罪及び予備罪を含む。	実績値	%	70	73.2	76.7	－	
		目標値	%	64.2	65.1	67	－	69.6
測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標年度 29 年度
	重要窃盗犯（注1）の検挙率（注2） （注1）　侵入窃盗、自動車盗、ひったくり及びすり （注2）　右記の数値は、未遂罪を含む。	実績値	%	50.5	53.6	55.1	－	
		目標値	%	49.4	49.1	50.2	－	51.4

本事業の成果と上位施策・測定指標との関係

極めて高い精度で個人を識別できるDNA型鑑定は、被疑者を特定し、犯行を立証する有力な客観的証拠となるものであり、DNA型鑑定資料の積極的な採取、適正なDNA型鑑定の実施により、的確な犯罪捜査を一層促進することが出来る。

政策	2　犯罪捜査の的確な推進
施策	4　捜査への科学技術の活用

測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標年度 29 年度
	遺留DNA型記録（注1）がデータベースに登録された被疑者DNA型記録（注2）と一致した件数 （注1）　犯人が犯罪現場等に遺留したと認められる資料のDNA型の記録 （注2）　被疑者から採取した資料のDNA型の記録	実績値	件	2,556	2,513	2,501	－	
		目標値	件	2,265	2,556	2,513	－	2,501
測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標年度 29 年度
	被疑者DNA型記録がデータベースに登録された遺留DNA型記録と一致した件数	実績値	件	4,391	3,910	3,501	－	
		目標値	件	4,413	4,391	3,910	－	3,501

本事業の成果と上位施策・測定指標との関係

極めて高い精度で個人を識別できるDNA型鑑定は、被疑者を特定し、犯行を立証する有力な客観的証拠となるものであり、DNA型鑑定資料の積極的な採取、適正なDNA型鑑定の実施により、的確な犯罪捜査を一層促進することが出来る。

アクション・プログラム	経済・財政再生	改革項目	分野：	－	－						
		KPI（第一階層）	KPI（第一階層）		単位	計画開始時 － 年度	28年度	29年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 － 年度
			－	成果実績	－	－	－	－	－	－
				目標値	－	－	－	－	－	－
				達成度	%	－	－	－	－	－
		KPI（第二階層）	KPI（第二階層）		単位	計画開始時 － 年度	28年度	29年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 － 年度
			－	成果実績	－	－	－	－	－	－
				目標値	－	－	－	－	－	－
				達成度	%	－	－	－	－	－
		本事業の成果と改革項目・KPIとの関係								
		－								

事業所管部局による点検・改善

	項　目	評　価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	客観性の高い科学的証拠の収集・確保は広く国民から期待されている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	法令に基づき国庫支弁としている。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	犯罪の確実な立証を図る上で不可欠なものである。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	適切な契約方法により、可能な限り、競争性の確保、コスト削減等に配意している。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約（企画競争）による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	DNA型鑑定を行う上で必要な金額を支出している。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	調達方法の改善などコスト削減に配意している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	－
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	DNA型鑑定に必要なものに限定している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	-	－
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	-	－
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	全国の一定地域ごとにまとめて契約し、コスト削減に取り組んでいる。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	－
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	犯罪の確実な立証を図る上で適切な手段・方法により実施している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	－
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	犯罪の立証に活用している。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）	-	－

所管府省名	事業番号	事業名

点検・改善結果	点検結果	警察庁で執行している経費については、適切な契約方法により競争性を確保し、事業を効率的に実施している。 また、都道府県警察等に予算配分している経費についても、支出先・使途については把握しており、効率性、有効性に配意して実施していると認められる。
	改善の方向性	本事業は、対象事件の発生の多寡等によって所要額が左右されるものであるが、DNA型鑑定の重要性や犯罪情勢を勘案し、適正な予算積算に努めているところであり、今後も引き続き実施する。 契約に際しては、一部の検査試薬について、警察庁において一括調達をするなど今後も効率的な予算執行に努める。

外部有識者の所見
引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。また、整備した資機材の有効活用を図ること。

行政事業レビュー推進チームの所見	
改善部の内容	事業	平成30年度予算の概算要求を行う場合には、実績単価の反映による見直し等を実施し、予算額の削減に努めること。

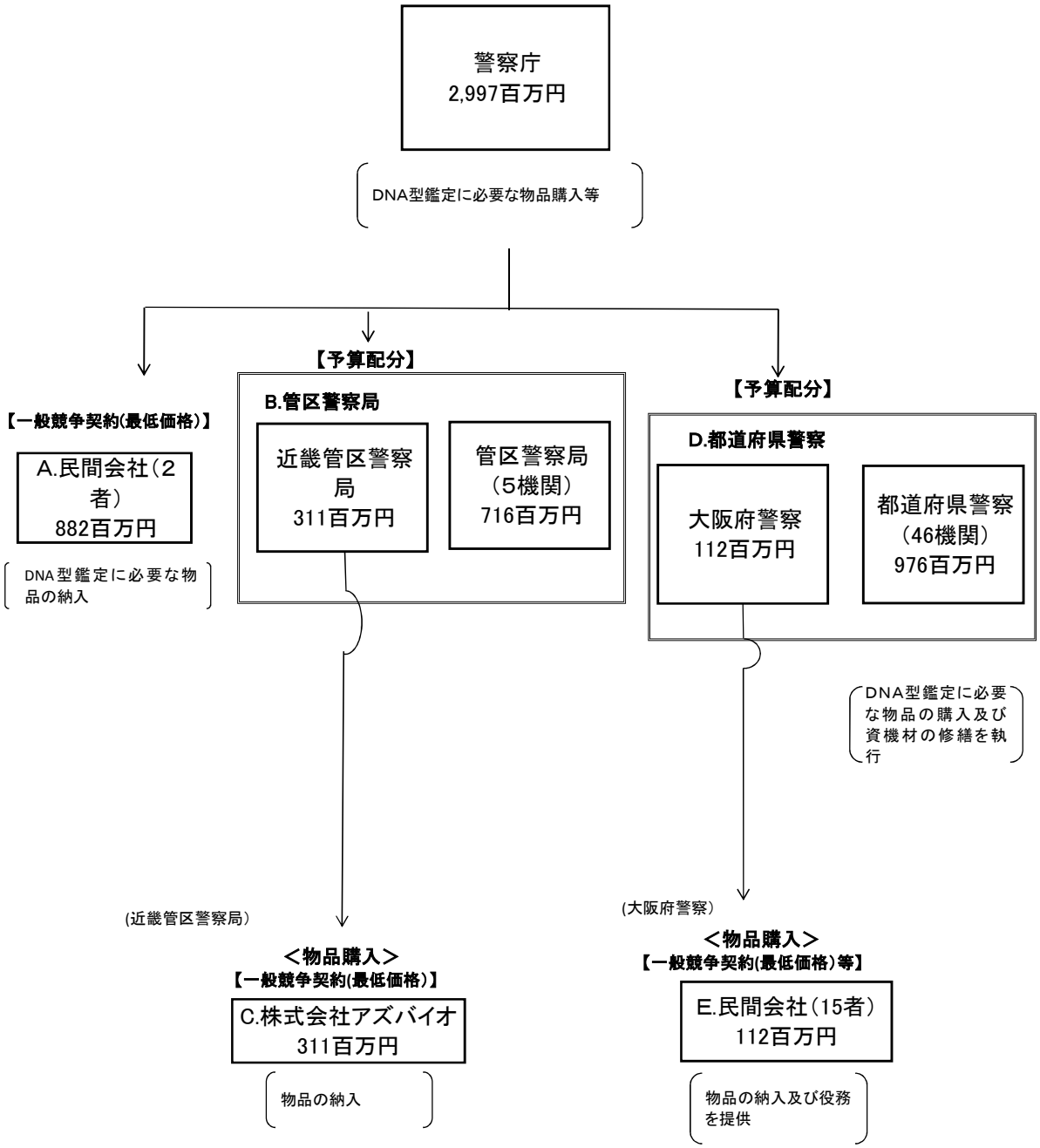
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況	
縮減	平成30年度予算の概算要求を行うに当たって、実績単価の反映を実施し、要求額の削減を図った。(8百万円)

備考
実施年:平成24年度 シート番号・事業名:50番・DNA型鑑定の実施 公開プロセスの結果:一部改善 取りまとめコメント:現在の都道府県警察ごとの検査試薬の調達について、全国の一定地域ごとにまとめて契約するよう見直すなど、コスト削減方策を検討すべき

関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	当初17-2、補正11-1	平成23年度	65	平成24年度	50		
平成25年度	22	平成26年度	23	平成27年度	20		
平成28年度	25						

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.株式会社池田理化

費目	使途	金額（百万円）
物品購入	マルチローカスキットほかの購入	749.4
計		749.4

B.近畿管区警察局

費目	使途	金額（百万円）
予算配分	DNA型鑑定に要する経費	311.3
計		311.3

C.株式会社アズバイオ

費目	使途	金額（百万円）
物品購入	マルチローカスキットほかの購入	311.3
計		311.3

D.大阪府警察

費目	使途	金額（百万円）
予算配分	DNA型鑑定に要する経費	111.6
計		111.6

E.株式会社アズバイオ

費目	使途	金額（百万円）
物品購入	AmpFLSTR Yfiler Kit　ほかの購入	101.8
計		101.8

F.

費目	使途	金額（百万円）
計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額（百万円）	契約方式等	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（支出額10億円以上）
1	株式会社池田理化	3010001010696	マルチローカスキットほかの購入	456.3	一般競争契約（最低価格）	3	－	－
2	株式会社池田理化	3010001010696	フラグメントアナライザーの購入	293.1	一般競争契約（最低価格）	2	－	－
3	理科研株式会社	8180001124830	DNA抽出キットの購入	132.9	一般競争契約（最低価格）	3	－	－

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額（百万円）	契約方式等	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（支出額10億円以上）
1	近畿管区警察局	8000012130001	予算配分	311.3	その他	－	－	－
2	中部管区警察局	8000012130001	予算配分	233.8	その他	－	－	－
3	九州管区警察局	8000012130001	予算配分	215.4	その他	－	－	－
4	東北管区警察局	8000012130001	予算配分	119.1	その他	－	－	－
5	中国管区警察局	8000012130001	予算配分	87.3	その他	－	－	－
6	四国管区警察局	8000012130001	予算配分	60.1	その他	－	－	－

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額（百万円）	契約方式等	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（支出額10億円以上）
1	株式会社アズバイオ	8120001016752	マルチローカスキットの購入	311.3	一般競争契約（最低価格）	4	－	－

D

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額（百万円）	契約方式等	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（支出額10億円以上）
1	大阪府警察	8000012130001	予算配分	111.6	その他	－	－	－
2	北海道警察	8000012130001	予算配分	95.7	その他	－	－	－
3	愛知県警察	8000012130001	予算配分	81.8	その他	－	－	－
4	埼玉県警察	8000012130001	予算配分	74.3	その他	－	－	－
5	兵庫県警察	8000012130001	予算配分	63.5	その他	－	－	－
6	福岡県警察	8000012130001	予算配分	51.6	その他	－	－	－
7	神奈川県警察	8000012130001	予算配分	47.1	その他	－	－	－
8	茨城県警察	8000012130001	予算配分	36.5	その他	－	－	－
9	静岡県警察	8000012130001	予算配分	33.4	その他	－	－	－
10	千葉県警察	8000012130001	予算配分	30.2	その他	－	－	－

E

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額（百万円）	契約方式等	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（支出額10億円以上）
1	株式会社アズバイオ	8120001016752	AmpFLSTR Yfiler Kit ほかの購入	91.1	一般競争契約（最低価格）	2	－	－
2	株式会社アズバイオ	8120001016752	3100/3130 ハッフアリリーバ用セプタストリップほかの購入	2.2	一般競争契約（最低価格）	2	－	－
3	株式会社アズバイオ	8120001016752	フラグメントアナライザー修理	1.6	一般競争契約（最低価格）	1	－	－
4	株式会社アズバイオ	8120001016752	1.5mlチューブほかの購入	1.5	一般競争契約（最低価格）	2	－	－
5	株式会社アズバイオ	8120001016752	フラグメントアナライザー修理	1.2	一般競争契約（最低価格）	1	－	－
6	株式会社アズバイオ	8120001016752	DNA型鑑定支援装置修理	1.1	一般競争契約（最低価格）	1	－	－
7	株式会社アズバイオ	8120001016752	QIAamp DNA Investigator KIT の購入	1	随意契約（少額）	－	－	－
8	株式会社アズバイオ	8120001016752	PowerPlex Fusion System ほかの購入	0.9	随意契約（少額）	－	－	－

9	株式会社アズバイオ	8120001016752	100BP DNA Ladder ほかの購入	1.3	随意契約（少額）	−	−	−
10	株式会社バイオテック・ラボ	5010601020795	トライエージDOA ほかの購入	0.8	一般競争契約（最低価格）	2	−	−
11	株式会社バイオテック・ラボ	5010601020795	詰め替えチップほかの購入	0.4	一般競争契約（最低価格）	3	−	−
12	株式会社バイオテック・ラボ	5010601020795	クオンタムTEX ほかの購入	0.5	随意契約（少額）	−	−	−
13	アクセスコンピュータシステム株式会社	8120101036056	トナーカートリッジほかの購入	0.4	随意契約（少額）	−	−	−
14	アクセスコンピュータシステム株式会社	8120101036056	ドラムカートリッジほかの購入	0.4	随意契約（少額）	−	−	−
15	アクセスコンピュータシステム株式会社	8120101036056	トナーカートリッジほかの購入	0.4	随意契約（少額）	−	−	−
16	株式会社早川衡器	8120001013361	マイクロピペット用チップほかの購入	0.4	一般競争契約（最低価格）	3	−	−
17	株式会社早川衡器	8120001013361	3100/3130ﾊﾞｯﾌｧﾘｻﾞｰﾊﾞ用ｾﾌﾟﾀｽﾄﾘｯﾌﾟほかの購入	0.4	随意契約（少額）	−	−	−
18	株式会社早川衡器	8120001013361	ゴム手袋ほかの購入	0.2	随意契約（少額）	−	−	−
19	八洲薬品株式会社	3120901014174	QIAGEN Multiplex PCR Kitほかの購入	0.4	随意契約（少額）	−	−	−
20	八洲薬品株式会社	3120901014174	Proteinase K ほかの購入	0.3	随意契約（少額）	−	−	−
21	八洲薬品株式会社	3120901014174	脱塩蒸留水,無菌,Dnase・Rnaseフリーほかの購入	0.1	随意契約（少額）	−	−	−
22	株式会社関薬	5120001042421	アファーマジェンほかの購入	0.7	随意契約（少額）	−	−	−
23	株式会社池田理化	3010001010696	機能拡張型DNA型鑑定支援装置修理	0.4	随意契約（その他）	−	−	−
24	株式会社池田理化	3010001010696	Cマウントアダプタほかの購入	0	随意契約（少額）	−	−	−
25	西進商事株式会社	9140001008730	ファデバスフォレンシックCRの購入	0.4	随意契約（少額）	−	−	−
26	リコージャパン株式会社	1010001110829	デジタルカメラほかの購入	0.4	随意契約（少額）	−	−	−
27	リコージャパン株式会社	1010001110829	インクカートリッジの購入	0	随意契約（少額）	−	−	−
28	株式会社ユニコム	6030001044236	RSID−Semen ほかの購入	0.2	随意契約（その他）	−	−	−
29	株式会社ユニコム	6030001044236	RSID−Semen ほかの購入	0.1	随意契約（その他）	−	−	−
30	株式会社ユニコム	6030001044236	RSID−Saliva の購入	0.1	随意契約（その他）	−	−	−

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ﾌﾞﾛｯｸ名	契約先	法人番号	業務概要	契約額（百万円）	契約方式	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（契約額10億円以上）
1		−	−	−	−		−	−	−